

長野のホテル 宿泊者続々

復旧作業員やボランティア 県内へ



作業を終えてシャベルなどを片付けるボランティア。多くの人が被災地に入っている＝10月30日、長野市穂保

一部で予約取りにくく

台風19号による千曲川の氾濫で大きな被害が出た長野市内を中心に、ビジネスホテルなどで稼働率の高い状態が続いている。観光客の宿泊が減った一方で、被災地の復旧工事に当たる作業員やボランティアが続々と県内に入り、ホテルを利用。JR長野駅周辺の一部ホテルでは予約が取りにくい状況となっている。

長野駅前の長野東急REI

ホテルは、千曲川の氾濫発生から数日のうちに、電気工事関係を皮切りに建設業や保険会社からの予約が次々に入った。観光客のキャンセルが相次いだ半面、1カ月間といった長期で予約したり、数十室単位で部屋を押さえたりする企業も。キャンセルで空き室が出て、すぐに埋まる状況という。

同駅近くの別のビジネスホテルも、建設業関係者や、県外から支援に訪れる行政関係者らの宿泊が急増。約200室のうち災害支援関係者の宿泊が6割ほどを占め、利用者が前年同月比で1割ほど増えた。ホテル側は「災害支援に携わる人の宿泊を優先してい

る」といい、一般客の予約に応じられない場合もある。

長野市内の別のホテルも、県外から支援に訪れた消防・医療関係者、ボランティアの宿泊が増加。ボランティアから当日の宿泊申し込みがあっても、満室状態のため断らざるを得ないことがある。

県内で25施設を営業するビジネスホテルの全国チェーン「ルートインジャパン」(東京)も「長野市内の施設は需要が高い状態が続いている」と説明。さらに中野、上田、小諸、佐久市といった千曲川沿い地域の施設も建設関係者などの宿泊で混み合っているという。

県社会福祉協議会のまとめによると、週末の10月26、27日に県内の被災地で活動したボランティアは1日2千人を超えた。今後も週末は多くのボランティアが県内に入ると見込まれ、予約が取りにくい状況がしばらく続くこととみられる。

けいぎん 信州発

被災地を歩く

須坂市・上高井郡 1日



大きく崩落

松川渓谷を通る県道は大きく崩落し、片側交互通行となっている＝1日午後0時50分、高山村奥山田



浸水によって根元付近で折れ曲がったバックネットの支柱＝1日午後3時4分、須坂市福島



機器の故障などで閉鎖が続く上信越道小布施パーキングエリアのスマートインター＝1日午後4時17分、小布施町大島

初出荷に笑顔

浸水被害に遭い、復旧を終えた須高フルーツセンター。リンゴ「サンふじ」の初出荷に笑顔がこぼれた＝1日午前9時13分、須坂市小島

復旧への道 懸命に



カビが生えた断熱材を取り除くため、壁の石膏ボードを外す作業＝1日午前10時37分、須坂市北相馬



千曲川の越水や道路の崩落を引き起こし、須高地区の住宅や畑を襲った台風19号の記録的な大雨。自宅や畑が被害に遭った住民らは、被災前の生活に戻れるよう復旧への努力を続けている。



排水量を減らすため、例年の半分程度の湯量しかない温泉に漬かる須坂市動物園のカピバラ＝1日午前11時20分、同市臥竜

須坂市は1日、浅川の千曲川、浅川第二排水機場(排水量毎秒30立方メートル)が浸水を免れた小規模タンク風19号に伴う浸水被害で故障(復旧)したと発表した。排水機は千曲川の増水時に、支試運転ができたという。

浅川第二排水機場が仮復旧

プロ野球巨人の長嶋茂雄元監督(83)の写真が、相次ぐ台風や豪雨の被害を受けた出身地の千葉県佐倉市に「窮状に心を痛む。一日も早く平常の生活を取り戻すことを願う」とのメッセージを寄せたことが1日分かった。市が明らかにした。

中野市の避難所閉鎖 中野市は1日、台風19号の被災者向けに開設していた、13カ所に市民1600人余を避難させていたが、15日には所を閉鎖したと発表した。避難していた市民2人の移動先が決まったため。



来年のために

泥に埋もれて収穫できないキャベツ畑の傍らでサトイモの種芋を探る農家＝1日午後2時56分、須坂市福島

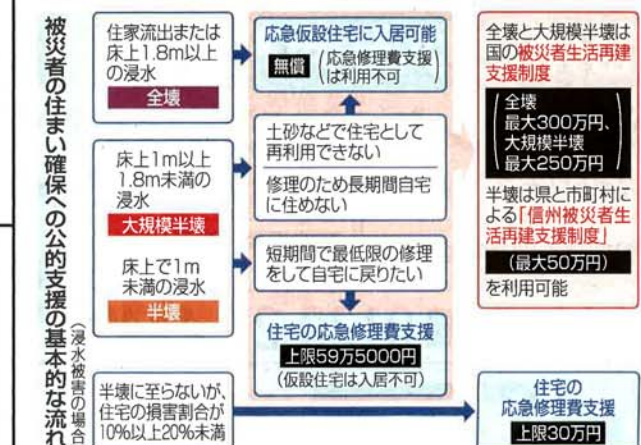


Table with 2 columns: '台風19号による県内の住宅被害' and '台風19号による県内の人的被害'. It lists various municipalities and their respective numbers of damaged homes and people.

全国で3372人が避難 台風19号の被害は、共同通信の集計で1日までに、死者は13都府県87人(災害関連死を含む)、行方不明者は8人(含む)と、同日現在、内閣府によると、低気圧の影響などによる千葉県や福島県での豪雨もあり、3372人が避難所での生活を余儀なくされている。総務省消防庁によると、確認された住宅被害は8万棟余。内訳は全壊が16都府県6877棟、一部損壊が27都府県3557戸で断水している。

Table with 2 columns: '台風19号による県内の住宅被害' and '台風19号による県内の人的被害'. It lists various municipalities and their respective numbers of damaged homes and people.